

# ウェブを使おう 演習室 Windows マシンで自作ウェブ・ページを公開しよう

学術情報処理センター 日永田 泰啓 ( hieida@cc.saga-u.ac.jp )

この文章の目的は、

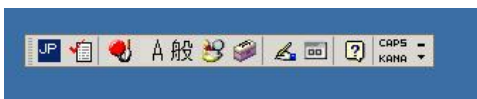
基本的なウェブ・ページを自作し、ネットワークに公開するまでを  
できるだけ分かりやすく  
できるだけ短い手順で

解説することである。

想定している読者は、Netscape ver.6.2 を使ってウェブ・ページを見ることは出来る人である。想定している環境は演習室マシン(OS は Windowsを立ち上げた場合)である。その上で動く Netscape を用いる。読むのが嫌にならぬよう、上記目的に必要な事柄以外の解説を省いている。

なお、本稿にはオンライン版がある。学術情報処理センターのウェブ・ページ ( [http://www.cc.saga-u.ac.jp/backnumbers/public\\_info.htm](http://www.cc.saga-u.ac.jp/backnumbers/public_info.htm) ) からリンクされる予定である ( 紙版と違ってリンクが埋め込まれている )。本稿に訂正等があれば、このPDF版に反映させるか、学術情報処理センターのウェブ・ページ ( もしくはそこからリンクされる場所 ) でお知らせしたいと思う。同じウェブ・ページには、本稿の元になった古い version の記事 ( 広報第 2 号の記事「ウェブを使おう Netscapeのインストールから自作ウェブ・ページの公開まで : 日永田泰啓」 ) もある。この古い方は Netscape ver.4.78 の (Windows98 への) インストール方法、ブラウズ方法、ウェブページ作成方法を扱っている。読者の環境によっては参考になると思う。

以下では、日本語入力する時の「言語バー」



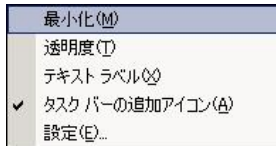
を最小化している (タスクバーに入れている) ものとして解説している。すなわち、スクリーンの右下に「JP」と出ている状態 ( 次の図の線で囲んだ部分に注目 ) :



であることを仮定している。このような状態にするには、まず、マウス・ポインタを「JP」(すなわち、

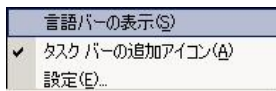


の楕円形で囲んだ部分)の上に持っていき、右クリックする。そうすると出てくる



で、「最小化」を選ぶと良い。つまり、マウス・ポインタを「最小化」まで持って行ってからクリックすれば良い。

言語バーをタスク・バーから分離したい時はタスク・バーの「JP」の上で右クリックすると出てくるパネル



の上で「言語バーの表示」までマウス・ポインタを動かしてクリックすれば良い。



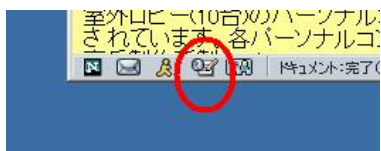
昔にお知らせしたとおり  
([センターニュース27号](http://www.cc.saga-u.ac.jp/backnumbers/pdf_center_news/GN27.pdf) [http://www.cc.saga-u.ac.jp/backnumbers/pdf\\_center\\_news/GN27.pdf](http://www.cc.saga-u.ac.jp/backnumbers/pdf_center_news/GN27.pdf))、佐賀大学の学生さん及び教職員は、佐賀大学内部の人に対し公開可能なウェブサーバ(自作ウェブ・ページの置き場)を既に持っている。従って、ウェブ・ページの作り方さえマスターすれば、学内に対してはいつでも情報発信可能である。更に、学外にも公開可能な(つまり世界に向けて公開可能な)ウェブサーバの試験運用を2003年1月27日から開始している(ただし当面は、佐賀大学の教職員だけが使用可能)。最近では、無料の自作ウェブ・ページ置き場(ウェブ・サーバ)がインターネット上にたくさん存在する事も申し添えておく。

以下では、簡単なウェブ・ページの作り方、及び、それをウェブサーバに置く方法を説明する。いきなり高度な技をあれこれ学ぶのではなく、一番の基本だけに絞って説明する。「基本だけ」とは言っても、情報発信できるようになることには違いない。いかに簡単な操作でそれが可能になるかを見て欲しい。

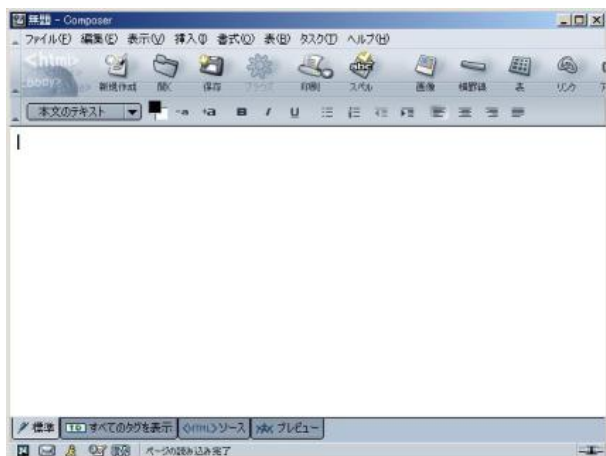
## 1 Composer の立ち上げ

ウェブページを作る方法にはいろいろな手段がある。本稿では Netscape に組み込まれている Composer と呼ばれるソフトを使うことにする。

それにはまず Netscape を立ちあげる。次に Netscape の一番左下あたりのボタン(次の図の太線で囲んだボタン)を押す。



そうすれば次のような Composer のウィンドウが立ち上がるはずである。



## 2 まずは短文で世界に発信！

まずは日本語で短い文を書いて、それを皆に公開しよう！！

というわけで、先に立ち上がった Composer のウィンドウに何か文字を書いてみよう。

## 3 日本語が出ない場合は？

この時、日本語が出ない場合は、スクリーン右下のツールバーの「JP」（下の図の線で囲った部分）を左クリックする（以下のツールバーに並んでいるアイコンは一例である。どんなアイコンが並んでいるかは、皆さんそれぞれの環境によって異なるだろう）。



すると以下のようなメニューが現れるだろう。



マウスを「ひらがな」まで動かして




クリックすると良い。

## 4 文章を書く 保存する

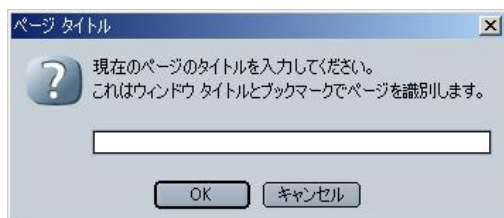
たとえば以下のような一文(「まずは何か文を書いてみましょう。」)を書いたとする。



このファイルを公開するには文章をいったんファイルに保存しないといけない。そのため  
には、先の図の Composer の線で囲んだボタン  を押す。

## 5 名前をつけて保存

そうすると、(ファイル名を決める前に)「現在のページのタイトルを入力してください」というパネルが現れるはずである。



ここでは例として "test" というタイトルを入れることにする。世の中の多くのブラウザにタイトルをちゃんと表示して欲しいならば、ここでのタイトルは(日本語ではなく)半角英数字とした方が良いと思われる(あなたが作ったウェブ・ページを見る人は、半角英数字以外に対応していないブラウザを使っているかもしれない)。

上の例のように日本語を書いた後だと、このタイトル名(あるいはファイル名)の入力も日本語としての入力になってしまうかもしれない。その場合に、半角英数字入力に変えたいときはどうするか？(これが分かっている方は、「[タイトル入力後](#)」の節までを飛ばしてください。)

スクリーン右下のタスク・バーの、「JP」(図の線で囲んだ部分)をマウスで右クリックする。



すると、



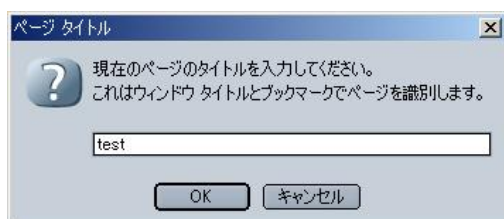
というメニューが現れる。マウス・ポインタを「直接入力」まで移動して



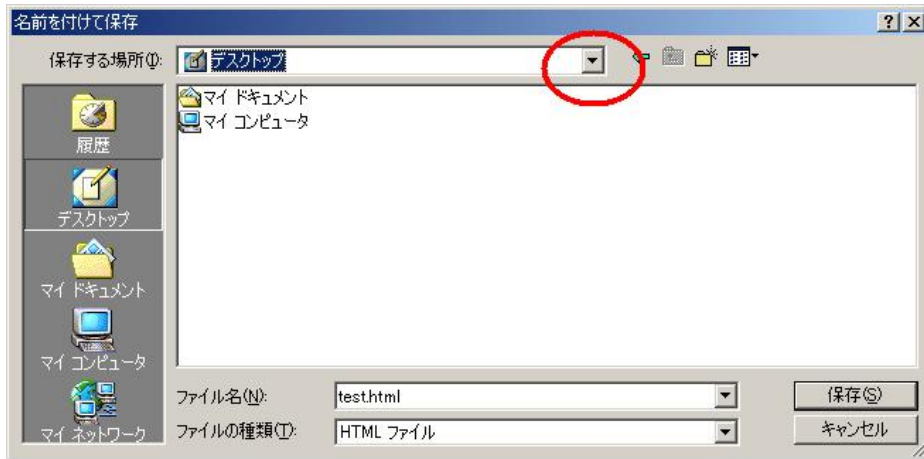
クリックする。

## 6 タイトル入力後

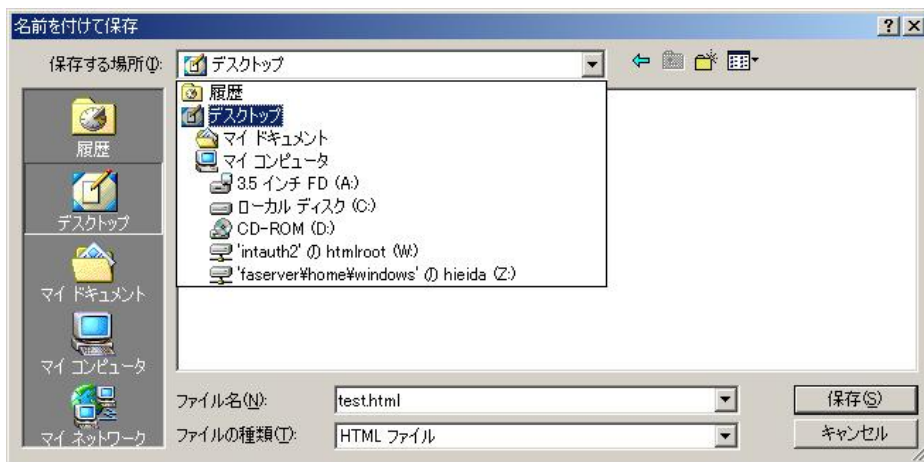
タイトル入力後は次のようになるはずである。



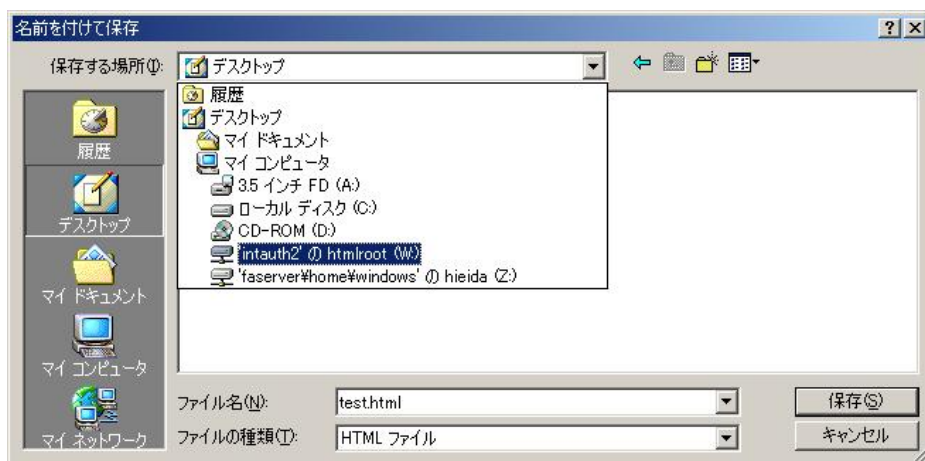
「OK」ボタンを押すと、ようやくファイルを保存する為の「名前をつけて保存」せよというウィンドウが現れる。ファイル名の欄には test.html が入っている。



この例の図では「デスクトップ」が表示されているが、皆さんの環境では違うかもしれない。ここでは(話を手短かにするために)学内に公開されるディレクトリにいきなり保存することにしよう。そのためには、上の図の楕円で囲んだ(「」マークの)ボタン部分を押すと、



のように、ドライブの一覧が下(もしくは上)に出てくるので、マウス・ポインタを「Wドライブ」まで動かして：



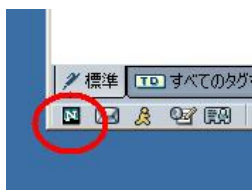
クリックする。

ファイル名が表示されているままで良いなら、「保存」ボタンを押す。ファイル名を変えたいなら、変えたいように変えてから「保存」ボタンを押す。世の中のシステムのすべてが全角のファイル名や半角カナのファイル名に対応しているわけではない。ファイル名は半角英数字を使うことをすすめる。

このように Wドライブに保存すると、それだけで学内に公開する事になることに注意！！  
だから Wドライブに(個人情報を含むもの等)他人に見せたくないデータを置いてはいけ  
ない！！

## 7 アクセスしてみよう

では、今作ったファイルに本当にアクセスできるかをさっそくチェックしてみよう。  
そのためには、立ち上がっている Netscape を使うか、Netscape をもう一度選択す  
る。Netscape をもう一度選択するのなら、Composer のウィンドウの左下のボタン(次の図の線  
で囲んだボタン)を押す。

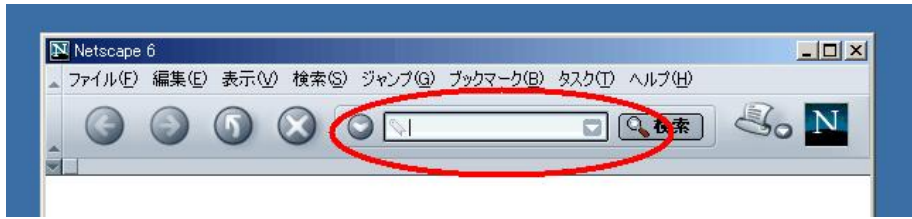


あなたのユーザーID(学生さんなら学籍番号、教職員なら利用者名)を user\_id で表すことに  
すると、アクセスする場所(URL)は、

[http://userwww.cc.saga-u.ac.jp/~user\\_id/test.html](http://userwww.cc.saga-u.ac.jp/~user_id/test.html)

となる。( user\_id の前に半角のチルダ記号「~」が必要なことに注意！！)





の、線で囲んだ部分に上の「アクセスする場所」を入力する：



そしてリターン・キーを押す。うまくいっていれば、問題なくアクセスできるはずである。

## 8 その他の機能

さて、ひとたび出版の要領が分かってしまったなら、composer の他の機能も使ってみたくなるだろう。そのいくつかを最後に紹介してこの文書を終えよう。（本稿で扱う機能以外については各自調べてみてください。）

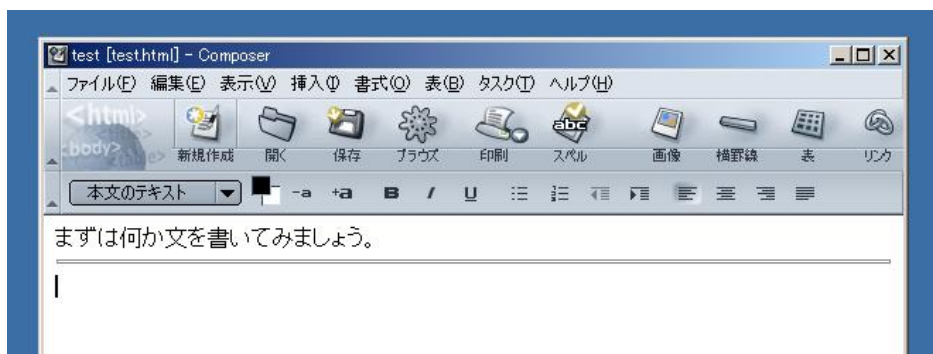
### 8.1 横罫線

Composer を使っているとする。



の線で囲った横罫線ボタンを押すと横罫線を引くことが出来る。たとえば先の図で「まずは何か文を書いてみましょう。」と書いた後に横罫線ボタンを押すと、

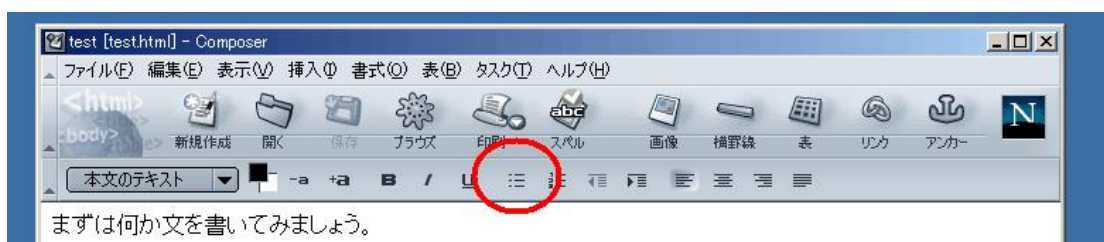





というふうになる。

## 8.2 箇条書きを書くには？

Composer を使っているとする。




の線で囲った  というボタンを押せば、箇条書きを書く状態になる。この状態を使って、

まずは何か文を書いてみましょう。

箇条書きも、以下のように簡単にかけます。

- ◆これが箇条書きの一つ目。

のように箇条書きを書くには、「箇条書きも、以下のように簡単にかけます。」という行を入力した後、改行して（Return キーあるいは Enter キーを押して）  ボタンを押すと良い。すると、箇条書きの記号（「・」）が行の頭に現れる。続けて「これが箇条書きの一つ目。」と入力したものが先の図になる。

「これが箇条書きの一つ目。」の行末で改行すると、次の行頭にも箇条書き記号が出現し、箇条書きの 2 行目を書く準備ができる。

まずは何か文を書いてみましょう。

箇条書きも、以下のように簡単にかけます。

- ◆これが箇条書きの一つ目。

## 2行目の箇条書きを書く

まずは何か文を書いてみましょう。

箇条書きも、以下のように簡単にかけます。

- ◆これが箇条書きの一つ目。
- ◆上の文の最後にリターン・キーを押すだけで、このように箇条書きの二つ目になります。|


となる。

改行すると、またもや次の行の頭に箇条書き記号が現れる。箇条書きは2行で充分、という人にとっては悪夢だ。

まずは何か文を書いてみましょう。

箇条書きも、以下のように簡単にかけます。

- ◆これが箇条書きの一つ目。
- ◆上の文の最後にリターン・キーを押すだけで、このように箇条書きの二つ目になります。

箇条書きを2行だけで終わりたいならば、3行目の箇条書き記号が現れた時点で再び  ボタンを押すと良い。そうすると箇条書きモードはオフになる。(次の図で、カーソルの位置が一番左に移動したのがわかりますか?)

まずは何か文を書いてみましょう。

箇条書きも、以下のように簡単にかけます。

- ◆これが箇条書きの一つ目。
- ◆上の文の最後にリターン・キーを押すだけで、このように箇条書きの二つ目になります。

|

この状態で続けて、文字を入力すると

まずは何か文を書いてみましょう。

箇条書きも、以下のように簡単にかけます。

- ◆これが箇条書きの一つ目。
- ◆上の文の最後でリターン・キーを押すだけで、このように箇条書きの二つ目になります。

もう一度「箇条書きボタン」を押すと、この行のように箇条書きが解除されます。|

というふうに、箇条書き以前の（横方向の）位置　つまり一番左　から文字を書くことができる。

### 8.3 リンクを貼る方法


HTML の 特長の一つは他のウェブページをリンクできることである。Composer を使うとリンクも以下の 2 行目に示すように簡単にできる：

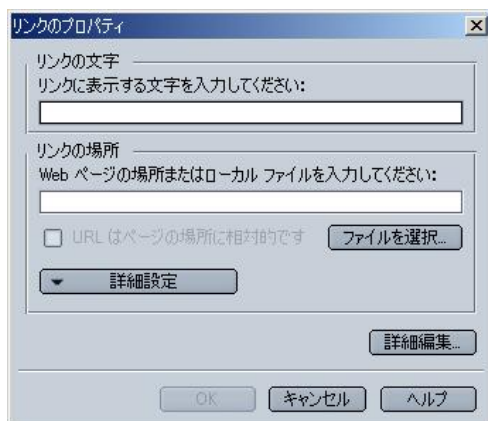
この下の行にリンクを貼りましょう。

<http://userwww.cc.saga-u.ac.jp>

このようなリンクを作るには、「この下の行にリンクを貼りましょう。」と書いた後に改行する。それから



の線で囲ったボタン  を押す。すると、



のようなウィンドウが現れるので、「Web ページの場所またはローカル ファイルを入力してください:」と書かれている下の空欄に、リンクしたい URL を書く。ここでは、例として皆さんのウェブ・ページを公開するサーバ・マシンのトップページ `http://userwww.cc.saga-u.ac.jp` を入力してみよう。



このように URL を書いて OK ボタンを押すと、Composer は

この下の行にリンクを貼りましょう。  
<http://userwww.cc.saga-u.ac.jp>

を表示する。

リンクの作成がうまくいっているかどうか試すために、さっそくアクセスしてみよう。今の例では

`http://userwww.cc.saga-u.ac.jp/~user_id/test.html`

にアクセスすることになる。ここで `user_id` は、あなたのユーザ ID (学生さんなら学籍番号、教職員なら利用者名) に置き換えてください。すると、

この下の行にリンクを貼りましょう。  
<http://userwww.cc.saga-u.ac.jp>

と表示される。この 2 行目のリンク (下線が引かれている) 上でマウスを左クリックすると、リンク先へジャンプするはずである。

---

本稿は、vine linux(ver.2.1CR)上の emacs(ver.20.7.2)によって ver.0.9 を RD で書いた。これを rd2html-ext-0.1.2 により HTML に変換し、和ジラ(wazilla)1.0 の Composer で手直して ver. 1.0 とした。PDF 化は Acrobat の WebCapture で行った。